1. 各部局の FD の検討・実施体制を書いてください。(必ずご記入ください)

高野恵亮 都市経営研究科 研究科長

水上啓吾 同 総務委員

2. 教育改善・教育評価・FD に関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催

| 開催日        | 内容(タイトル)              | 参加者数 |
|------------|-----------------------|------|
| 2023年9月21日 | 『アカデミック・ハラスメントの実態と特徴』 | 11   |
| 後日 録画公開    |                       | 4    |
|            |                       |      |

3. 教育改善・教育評価・FD に関する会議、委員会等の開催

|         | 内容・開催日                   |       |
|---------|--------------------------|-------|
| 会議・委員会名 | (複数回の場合は「第1回(*月*日)~について」 | 委員の人数 |
|         | 「第2回…」と記載)               |       |
|         |                          |       |
|         |                          |       |

4. 上記以外の教育改善・FD に関する取組(但し、成績 GP 分布関連は次項に)

5. 成績 GP 分布、GPC データの分析に関連する事柄(必ずご記入ください)

成績 GP 分布、GPC データの扱いとその利活用方策については 2023 年 1 月の研究科教務委員会で検討を行ったところであるが、その時点の委員会の結論として、大学院ということで他の研究科同様サンプル数が少ないこと、社会人大学院ということでさらに年度によって振れ幅が大きいことなどを鑑み、直接的に当該データの利活用を図ることは困難であり、当面は利用しない方向ということであった。なお、当時の委員会の検討においては、今後他研究科における利活用の事例が出てきた段階で改めて検討を行う余地もあるのではないかとの意見も出されたが、今年度においては当面は利用しないという前年度委員会の方向性を変更する検討はなされなかった。

- 6. 年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数[実数](必ずご記入ください)
- ・年に1回以上、FD 活動に参加した専任教員の人数 (11)人
- ・所属内の専任教員の人数

(12※)人※サバティカル期間中の教員1名除く。

7. その他、追記事項

上記 FD 講演会の内容は以下のとおり。

講演:『アカデミック・ハラスメントの実態と特徴』

講師:広島大学ハラスメント相談室 准教授 北仲 千里 氏

講師による講演を1時間程度行った後、出席者と講師による質疑応答が30分程度なされた。